

平成 15 年度「特色ある大学教育支援プログラム」
採択取組の概要および採択理由

大学・短期大学名	武蔵野大学	整理番号	1-2-002
応募テーマ	主として教育課程の工夫改善に関するテーマ		
取組名称	キャリア開発プロジェクト		
申請単位	大学全体		
申請担当者	齋藤 諦 淳		
<p>(取組の概要)</p> <p>(目的) 学生に実践的能力を身に付けさせることを目指した武蔵野大学の大学改革の一環として、卒後必要な、社会人・職業人としての基礎的な資質・能力の育成に取組むことを目的とする。</p> <p>(実施状況)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 正規の教養教育科目としてキャリア開発科目群を開設 2 エクステンションセンターで資格取得対策講座を開設 3 就職活動を援助する具体的な就職支援プログラムを実施 <p>(特色) 「キャリア開発科目群」に特に重点をおき、これを含め「資格取得対策講座」「就職支援プログラム」の3側面から総合的に教育・指導し、教育に当たっては、社会の実践的な教育力を活用することをねらいに、企業等で活躍している外部の社会人を非常勤講師等に登用している。</p> <p>(実績) 平成12年度から全学的取組を始め、学生に卒後の進路についての取組や職業に必要な技能の習得等を促し、学生の授業評価も高く、十分な教育成果をあげている。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>この取組は、武蔵野大学の教育目的・教育方針である人格教育に加え、キャリア開発プロジェクトを通じて実践力を身に付けた人材育成を実現するため、全学部、学部長会議および理事会の議を経て決定され、すで4カ年にわたって組織的に実施されている取組であり、関係者の努力によって、職業観・社会観の涵養、職業に必要な技能や資格等の習得、就職率の向上などに大きな成果を上げています。この取組は特に、キャリア開発の下に、職業観・社会観の涵養、職業に必要な知識・技能の習得、主体的に進路を選択する能力・態度の育成という三つの側面から総合的に教育・指導し、また、社会の実践的な教育力を活用することをねらいに、企業等で活躍している外部の社会人を非常勤講師等に登用することなどについて優れた特色があり、他の大学・短期大学に対し十分参考になる事例と思われる。</p>			